

# 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区	地区内集落	作成年月日	直近の更新年月日
八幡浜市	舌田	舌間、合田	令和3年3月22日	令和 年 月 日

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	130.9	ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	78.4	ha
③地区内における70歳以上の農業者の耕作面積の合計	32.3	ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	17.5	ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.7	ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	2.15	ha
(備考) ・中心となる経営体は25経営体。 ・5年後に経営規模拡大を計画している中心経営体は、6経営体、拡大予定面積3.05ha。		

## 2 対象地区の課題

<input type="checkbox"/> 現在の耕作・維持管理	耕作・維持管理ができていない農家が多い。
<input type="checkbox"/> 農業後継者・高齢化	高齢化が進んでいる。
<input type="checkbox"/> 今後の地域農業の担い手	減少傾向
<input type="checkbox"/> 新たな農地の受け手確保の必要性	必要である。
後継者は少しずつ帰ってきているが、やめる人の方が多い。 研修生の農地は確保できるが、研修後の倉庫・機械などの確保が難しい。	

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

条件のよい園地を残し、条件の悪い園地をやめる。(優良園地の集約化)

## 4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

農地流動化がうまく機能している地区を参考に取り組む。  
白地図にやめていく農地を見える化し(廃園予定園地をやめる1年前くらいにリストアップ。)、農地マッチングを進める。

鳥獣被害防止対策の継続。捕獲者の確保。